

住み慣れた場所で暮らす

▶在宅療養

もし病気が進行して、具合がわるくなったり、からだが思うように動かなくなったり、どこでどのように過ごしたいと考えますか？このことは、健康なときから家族と話し合ったり、がんと診断されたときからさまざまな場面で、担当医や看護師らと相談しておくのが良いとされています。暮らしの場所として以下のようなところがあります。

場 所	特 徴
自 宅	<ul style="list-style-type: none">・住み慣れた場所で、自由に自分らしい生活が出来る・医療者による早急な対応は難しい・家族の介護負担がある
施 設	<ul style="list-style-type: none">・家族の介護負担が少ない・すぐに入所出来ない場合がある・経済的負担が大きい場合がある
医療機関	<ul style="list-style-type: none">・容態が急変しても、医療者がすぐに対応してくれる・病院のスケジュールで管理され、自由に生活出来ない・他の入院患者がいるため、家族や友人との交流がしづらい・急性期病院では、長期の入院は難しい

自宅で過ごす場合は、家族だけで頑張らなくても、訪問診療・訪問看護や介護保険制度など、自宅での暮らしを支える仕組みがあります。

▶在宅療養を支援する人たち

〔患者必携がんになったら手にとるガイド普及新版1版4刷〕より抜粋

- ◆担当医（病院）
- ◆薬剤師
- ◆理学療法士・作業療法士
- ◆在宅医
- ◆歯科医・歯科衛生士
- ◆地域包括支援センター
- ◆訪問看護師
- ◆ケアマネジャー
- ◆ホームヘルパー

在宅療養におけるポイント

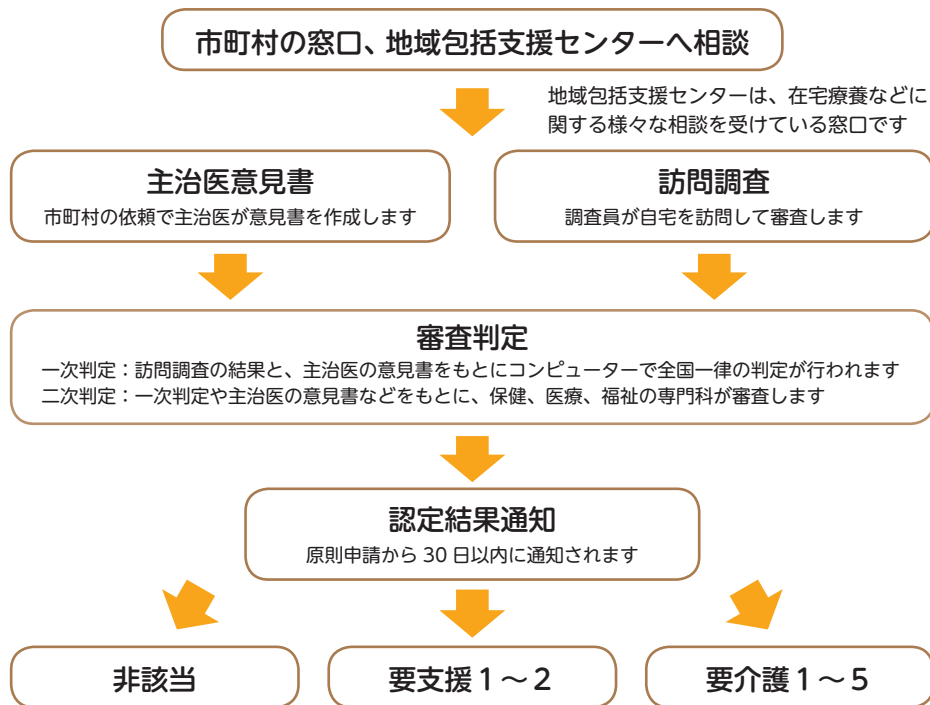
- *なんでも一人で抱え込む必要はない。
- *家族内で窓口（キーパーソン：本人の希望になるべく沿えるように、家族や関係者の意見をとりまとめて、医療者と主にやりとりする人のこと）を決める。
- *親族間で情報や方針を共有し、在宅での緩和ケアや看取りについてすれ違いないようにする。

▶療養を支える制度

◆介護保険

介護保険の対象者になると、介護保険サービスを総費用の1～3割負担で利用することができます。介護保険の対象になるのは、65歳以上の人と、40歳以上で「特定疾病」（がんに関しては、医師が必要と診断した場合）に該当する方です。

〈要介護認定の手続きの流れ〉



▶サービス内容

◆在宅サービス

訪問介護、訪問入浴、訪問看護、訪問リハビリ、通所介護（デイサービス）、通所リハビリ（デイケア）、短期入所介護・療養介護（ショートステイ）、福祉用具レンタルや購入、住宅改修

◆施設入所サービス

介護保険の指定を受けた施設に入所し、施設内で入浴や食事、排泄等の介護や機能訓練などを受けることができます。

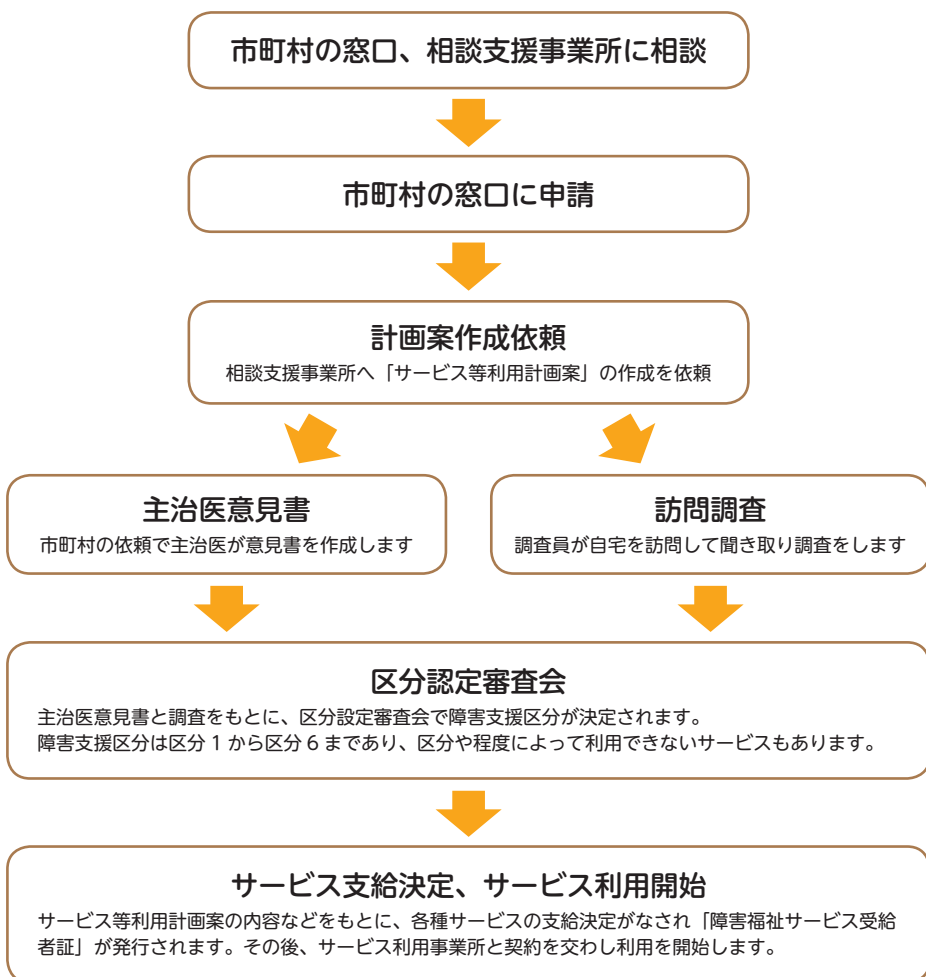
◆障害者総合支援法

利用出来る対象者（児）は、身体障害者、知的障害者、精神障害者（発達障害者も含む）、難病等（治療方法が確立していない疾病その他の特殊の疾病であって政令で定めるものによる障害の程度が厚生労働大臣が定める程度である者）としています。2021年11月時点で366疾患が対象です。

詳しくは市町村役場または相談支援事業所にお問い合わせください。

※65歳以上の方及び40～64歳（介護保険第2号被保険者）の方で、介護保険サービスの利用が可能な方は、原則として介護保険が優先となります。

〈サービス利用までの流れ〉



▶ その他の在宅サービス

介護保険、障害者総合支援法に該当しない人でも利用出来る在宅サービスがあります。

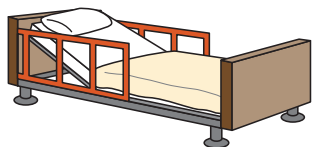
◆ 訪問看護

医師との連携のもと、療養の世話や医療処置や症状の確認などを行います。医療処置、治療に関わる看護や、がんなどの苦痛の緩和と看護も行います。



◆ 自費ベッドレンタル

おもに介護保険で福祉用具のレンタルを行っている事業所で、電動ベッドを事業所が独自にレンタルしてくれます。介護保険サービスが利用出来ない、入院中の外泊時にも利用出来ます。料金は各事業所で設定しています。その他、ベッドレンタル以外でも事業所独自に取り扱っている福祉用具もあります。



◆ 移送サービス

歩行が困難な方、寝たきりの方が外出するときに利用できます。介護タクシー、福祉タクシーと呼ばれることが多いです。車いす、ストレッチャー（寝たま移動できる）で、目的地まで送迎します。事前予約制が多いです。

もしもの時のために…人生会議をしてみませんか？ ACP (アドバンス・ケア・プランニング) の勧め



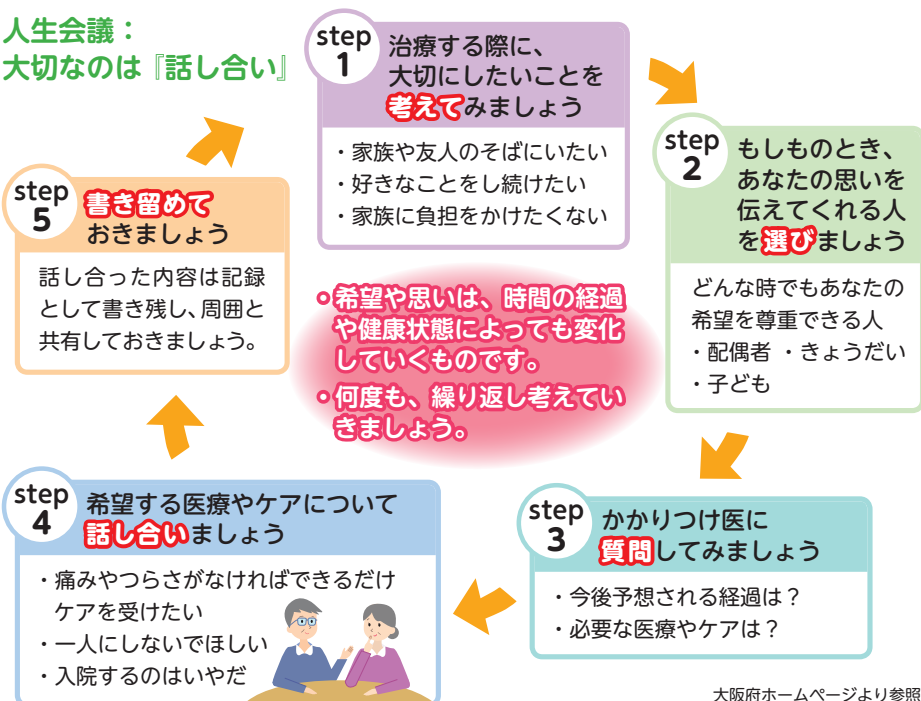
人生の終わりまで、あなたはどのように過ごしていきたいですか？自らが望む人生、医療について日ごろからご家族や、周囲の人と、話し合ってみませんか？

▶ 人生会議とは

もしもの時のためにあなたが望む医療やケアについて前もって考え、繰り返し話し合い、共有する取り組みを【人生会議 (ACP)】と呼びます。

自らが希望する医療やケアを受けるために大切にしていることや望んでいること、どこでどのように生活し、最後の時をどのように過ごしたいかを前もって考え、周囲の人たちと話し合い、共有することが重要です。

人生会議：
大切なのは『話し合い』



大阪府ホームページより参照

人の気持ちは揺れて、変わるものです。一度決めても変わることがあります。何度も繰り返し、ゆっくり話し合しましょう。

今までご自身が大切にしてきた事や大事な思い出
例) 家族で行った八甲田登山

これからご自身が大切にしていきたいこと
例) 家族と一緒に食事の時間

人生会議をしてみませんか？

交流の場

悩みや不安など共通する体験を持つ人が集まって情報交換することで、気分が軽くなったり快適な療養生活のヒントを得られたりすることがあります。こうした支え合いの場として県内各地域で行われている、がん患者・家族サロン、がん患者・家族会についてご紹介します。

ひとりで抱え込まないで、自分が話しやすいと感じる人と話してみましよう。あなたはひとりではないということに気づくはずですよ。

▶がん患者・家族サロン

がんサロンとは、患者さんやご家族など同じ立場や経験をした人が、がんのことなど気軽に語り合える場です。ここでは、がんサロンを行っている医療機関について掲載しています。詳しくは各医療機関へ気軽にお問い合わせください。

●青森県でがんサロンを行っている医療機関一覧●

施設名	開催日時	連絡先
青森県立中央病院	電話やホームページで ご確認ください	017-726-8435
弘前大学医学部附属病院	電話やホームページで ご確認ください	0172-39-5174
八戸市立市民病院	電話やホームページで ご確認ください	0178-72-5148
十和田市立中央病院	毎月第1水曜日 (14:00～16:00)	0176-23-5121
むつ総合病院	不定期開催	0175-22-2111(代)
青森市民病院	1, 3, 5, 7, 9, 11月 開催	017-734-2171(代)
青森労災病院	年に3～4回を予定	0178-33-1551(代)
三沢市立三沢病院	年に3～4回を予定	0176-51-1375

▶がん患者・家族会

がん患者・家族会は、当事者の視点で話を聞いてもらえる患者同士の支え合いの場であり、自分の体験が他の患者さんを支援する力になることもあります。

学習会や交流会など様々な活動を行っています。参加方法などは、各団体へお問い合わせください。

名称欄にあるFBはフェイスブック、HPはホームページがある団体です。

●青森県のがん患者団体一覧●

令和5年3月現在

名称	青森県よろこびの会	[ひとこと] 1984年に設立された「がん体験者の会」です。青森・十和田・八戸地区に会員がおり、がん体験者同士の心の安らぎの場となっております。会員が自分を大切に、よろこびをもって暮らしていくことを目指します。
対象部位	問いません	
対象者	がん体験者	
所在地／連絡先	青森市／017-741-2336 E-mail: koho@aomori-souken.or.jp	

名称	ほほえみネットワーク	[ひとこと] 平成21年5月に発足しました。「乳がんを明るく生きる」を合言葉にお互いに語り、励ましあい、支えあうことを第一としています。当会は、特定の病院に属していない乳がん患者会です。手作りのケア帽子をがん相談室等に配布しています。奇数月毎にサロンを開催（※現在は不定期開催）
対象部位	乳がん	
対象者	本人、家族、賛助会員として賛同できる方	
所在地／連絡先	弘前市／0172-88-5844 (FAX)のみ E-mail: hohoeminet55@yahoo.co.jp	

名称	青森喉友会	[ひとこと] 青森喉友会は、青森、弘前、八戸に支部があります。喉頭摘出者の患者団体です。声を失った皆さんに、食道発声法、電気発声機の使用方法などについて教えております。また、様々な困り事、ご家族の相談にも対応しております。
対象部位	頸部、喉頭部	
対象者	喉頭摘出者	
所在地／連絡先	五所川原市／0173-33-2257 (FAX 兼用) E-mail: turu0828@icloud.com	

名称	日本オストミー協会 青森県支部	[ひとこと] 術後療養されている方、一人で悩まず、適切な知識、指導を得て終生、前向きに語らしましょう。また、研修や相談等で情報を共有し、オストメイトの輪を広げよう。
対象部位	大腸がん、膀胱がん	
対象者	本人、家族	
所在地／連絡先	青森市／017-754-3634 (FAX 兼用)	

名称	血液疾患と歩む患者・家族の会 まろまる FB	[ひとこと] 造血幹細胞移植を受け、または希望している等の血液疾患の患者、家族及び関係者が交流を深め、情報交換することにより、闘病中や退院後の環境づくりをめざしています。
対象部位	血液疾患	
対象者	本人、家族、会の趣旨に賛同し活動できる方	
所在地／連絡先	青森市／090-9634-6703 E-mail: maromaro.aomori@gmail.com	

名 称	スマイルあっぶるの会	[ひとこと] 「ひとりで悩まず乳がんを明るく生きよう」をモットーに、体験者同士の情報交換により不安や悲しみを和らげたいと集いを開催し医療関係者等による研修会や、がん患者用の手作り帽子の寄付などの活動をしています。
対象部位	乳がん	
対象者	本人、家族、賛同者	
所在地／連絡先	青森市／070-2412-5174 E-mail : s_ap2011@yahoo.co.jp	

名 称	ならはの会	[ひとこと] がんの体験をお互いに共有・向上できることを目的に設立しました。会の名前は、スペイン語で「オレンジ」をあらわす「ならは」としました。会員の方とともに前進したいと思います。お気軽にご参加ください。
対象部位	問いません	
対象者	本人、家族、会の趣旨に賛同する企業・個人	
所在地／連絡先	むつ市／0175-22-038 (FAX 兼用) E-mail : kobomutsu@dream.ocn.ne.jp	

名 称	乳がんピアサポート BEC あおもり	FB	[ひとこと] 「今、行き詰っている人に届けたい、寄り添いたい」という思いから、ピアサポート活動をしています。産業領域のカウンセラー資格者がおり、患者さんが抱える様々な問題に対応しています。お気軽にご相談ください。
対象部位	乳がん等		
対象者	募集していません		
所在地／連絡先	青森市／ E-mail : bec8aomori@yahoo.co.jp		

名 称	八戸緩和ケアを考える会	[ひとこと] 元気なうちから「緩和ケア」を知ってほしいと普及活動をしている団体です。今はコロナ禍で活動を控えていて唯一八戸市にあるホームホスピス「もりの家」でボランティアをしています。
対象部位	—	
対象者	—	
所在地／連絡先	八戸市／0178-33-1682 (FAX 兼用)	

名 称	絵美の会	HP	[ひとこと] がんカフェ（月に2度程度）。がん患者のための料理教室。ご家族、ご遺族、ボランティアが集い交流を行っています。
対象部位	問いません		
対象者	本人、会の活動に賛同できる方		
所在地／連絡先	弘前市／080-3146-4230 E-mail : emi-hirosaki715@softbank.ne.jp		

名 称	ろくつがるの会	[ひとこと] がんを経験した方、またその家族の方が参加し体験談を語り合い、不安や心配な気持ちを少しでも和らげ、前向きに治療に望めるよう情報共有しています。またケア帽子を手作りし、無料で差し上げています。
対象部位	問いません	
対象者	本人、家族	
所在地／連絡先	五所川原市／0173-35-7264 E-mail : omoko807@gmail.com	

名 称	茶話会 face HP	【ひとこと】ひとりで悩まず、繋がりましょう。おしゃべり会を開催したり、個別相談に応じたりしています。手段はzoom、メール、電話、対面などからお選びください。会員登録はしていただきますが、繋がるための会員登録なので、登録の会費は掛かりません。
対象部位	乳がん	
対象者	本人、家族	
所在地／連絡先	青森市／017-739-1331 E-mail: face2018cafe@gmail.com	

名 称	がんピアサポート ルナ	【ひとこと】がんで不安や悩みを抱えた時、ひとりで考え込まないで、同じような体験をした人たちとお話をしたり聴いたり、ホッとできる場所『びあるーム ルナ』を不定期に開催しています。また、電話やメールでの個別相談もっておりますので、気軽にご連絡ください。
対象部位	問いません	
対象者	本人、家族、体験者	
所在地／連絡先	弘前市／090-3752-1537 E-mail: peerroomluna@gmail.com	

名 称	北日本若年性がん患者会 The Bright Future HP	【ひとこと】AYA 世代等の方のためのがん患者会です。がんになっても孤独を感じることなく、安心して生活できるよう、がんを経験した仲間と、悩みや情報を共有しながら交流しています。お気軽にご連絡ください。
対象部位	問いません	
対象者	39歳までにがんに罹患された方	
所在地／連絡先	青森市／ E-mail: north.juvenile.cancer.survivor@gmail.com	

名 称	弘前がん哲学外来メディカルカフェ【ひととき】 HP	【ひとこと】【ひとときカフェ】は、ご自分のがんやご家族、ご友人のがんについて、お話ができる場として年に6回（偶数月の最終日曜日・午後1時30分より）カフェを開催しています。コンセプトは「解決しなくても解消しよう」です。
対象部位	問いません	
対象者	本人、家族、友人、遺族ほか自由参加	
所在地／連絡先	弘前市／0172-32-3971（FAX 兼用） E-mail: spz93ag9@jewel.ocn.ne.jp	




名 称	Breast Cancer Network Japan-あけぼの会 HP	【ひとこと】会のモットー：再び、誇り高く美しく！〈あけぼのハウス〉や〈乳がん早期発見〉の啓発活動などとおして、「今一番困っている人の役に立つ」ための活動を行っています。全国の会員数約2,000人。
対象部位	乳がん	
対象者	体験者、会の趣旨に賛同される方	
所在地／連絡先	東京都／ E-mail: akebonotokyo2020@gmail.com	

名 称	ひまわりの会 HP	【ひとこと】例年は会報誌発行、総会、交流会、勉強会、忘年会等のイベントとクリニック敷地内に建てられたひまわり館で会員の交流を図っている。現在はコロナ感染予防対策のため会報誌発行のみ。ひまわり館も閉館中。
対象部位	乳がん	
対象者	あいざわクリニックに通院している乳がん患者	
所在地／連絡先	三沢市／080-1823-8171	

役立つ情報一発検索

▶がんについて知りたい

①インターネット

サイト内容	QRコード
<p>国立がん研究センターがん情報サービス</p> <p>国立がん研究センターが提供するがん情報サービスです。部位別のがんの解説や療養生活、がんの統計、医療機関などの情報を提供しています。がんに関する様々な冊子や書籍のデータを入手できます。</p>	
<p>青森県がん情報サービス</p> <p>がんと正しく向き合うための、青森県のがん情報サポートサイトです。県内のがん診療拠点病院の情報やがんに関する相談機関、がん患者・家族会、がんサロンの情報を提供しています。</p>	
<p>公益財団法人 日本対がん協会</p> <p>日本対がん協会は、「がんで苦しむ人や悲しむ人をなくしたい」を胸に取り組んでいる公益財団法人です。民間の立場でがん対策に取り組んでいます。</p>	

②冊子

国立がん研究センターで発行している冊子の紹介です。がん情報サービスで「がんの冊子」、「でんし冊子」、がんの冊子の「音声版」をダウンロードできます。全国のがん診療連携拠点病院のがん相談支援センターで閲覧したり、入手したりすることができます。

「がんと診断されたあなたに 知ってほしいこと」

がんと診断されて、不安を感じることは自然なことです。これからの治療や生活など、誰に相談したらよいのか、どのように調べたらよいのか、分からないこともあるかもしれません。これからの生活を考えるなかで参考にさせていただきたい情報を紹介しています。



『がんの冊子』

各種がんシリーズ、小児がんシリーズ、
がんと療養シリーズ、社会とがんシリーズ、
がんを知るシリーズがあります。



③書籍

国立がん研究センターが作成したがんに関する書籍の紹介です。がん情報サービスのPDFファイルや、がん相談支援センターの見本版で読むことができます。

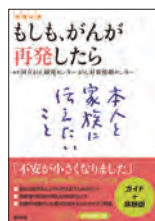
『患者必携 がんになったら手にとるガイド 普及新版・療養手帳』

“がん”と診断されて間もない患者さんの思いに寄り添い、支えることの助けとなることを目指して、「信頼できる、役に立つ情報」をわかりやすくまとめられたものです。自分らしい向き合い方を考えていくために読む“がんになったら手にとるガイド”と聞いたり調べたりして理解したことを書きとめて整理する別冊“わたしの療養手帳”から構成されています。




『もしも、がんが再発したら』

がんの再発に対する不安や、再発に直面したときの支えとなる情報をまとめられた冊子です。「希望を持って生きる」助けとなりたいという願いを込めて、再発がんの体験者、がん専門医らとともに検討を重ねて作成されています。






▶がんゲノム医療

サイト内容	QRコード
国立がん研究センターがん情報サービス がんゲノム医療 がんゲノム医療について詳しく知ることができます。	

▶がんのことを相談したい

県内のがん診療連携拠点病院に設置されている「がん相談支援センター」(P9 参照) 以外の相談窓口を紹介します。青森県のがん相談の事例集のサイトも参考にしてください。

サイト内容	QRコード
国立がん研究センターがん情報サービスサポートセンター 国立がん研究センターが運営する相談窓口です。がんの情報の案内や治療・療養に関する相談、心配事、困っていることを電話で相談できます。 〈連絡先〉 0570-02-3410 03-6706-7797 平日10～15時(土日祝日、年末年始を除く)	
公益財団法人 日本対がん協会 日本対がん協会が運営する、がんに関する不安や心配がある方ならどなたでもご利用いただける電話相談窓口です。看護師や社会福祉士の資格を持つ相談員が対応しています。 〈連絡先〉 03-3541-7830 毎日10～13時、15～18時(年末年始を除く)	
青森県がん情報サービス がん相談の事例集 青森県がん情報サービスのサイトで青森県内のがん相談の事例を掲載しています。	

▶重要な面談にのぞむときは？

国立がん研究センター東病院 臨床開発センター精神腫瘍学開発部
「重要な面談にのぞまれる患者さんとご家族へ
—聞きたいことをきちんと聞くために—」

患者さんやご家族が、医師との面談の際に疑問点や不安なことについて質問するときの例文や、よくある質問の説明をまとめた冊子です。



▶妊よう性について

サイト内容	QRコード
<p>青森県庁ホームページ がん患者等の妊よう性温存療費用等法助成事業</p> <p>青森県では妊よう性温存療法に要する費用の一部を助成しています。申請方法などの詳細を知ることができます。</p>	

▶仕事のこと

国立がん研究センターがん情報サービス 冊子
「がんと仕事のQ&A」


診断から復職まで、復職後の働き方、新しい職場への応募などQ & A形式で紹介しています。



▶アピアランスケア

サイト内容	QRコード
<p>つがる市国民健康保険がん患者医療用補正具購入費助成事業</p> <p>つがる市では、国民健康保険に加入している方の就労や社会参加を応援し、療養生活の質の向上につながるように、医療用ウィッグの購入費用の一部を助成しています。</p>	

▶痛みやつらさを和らげたい

サイト内容	QRコード
緩和ケア.net 緩和ケアに関する解説や動画がわかりやすく載っています。 厚生労働省委託事業で、緩和ケア普及啓発事業として緩和医療学会が運営しています。	




▶住み慣れた場所で暮らす

地域におけるがん患者の緩和ケアと療養支援情報普及と活用プロジェクト冊子「ご家族のためのがん患者さんとご家族をつなぐ在宅療養ガイド」







ご家族やご友人など、周りの方向けに作成されたものです。がんを患った方が、その人らしい生活を維持しながら、自宅や施設などの身近な場所で過ごすときに役立つ情報をまとめられています。



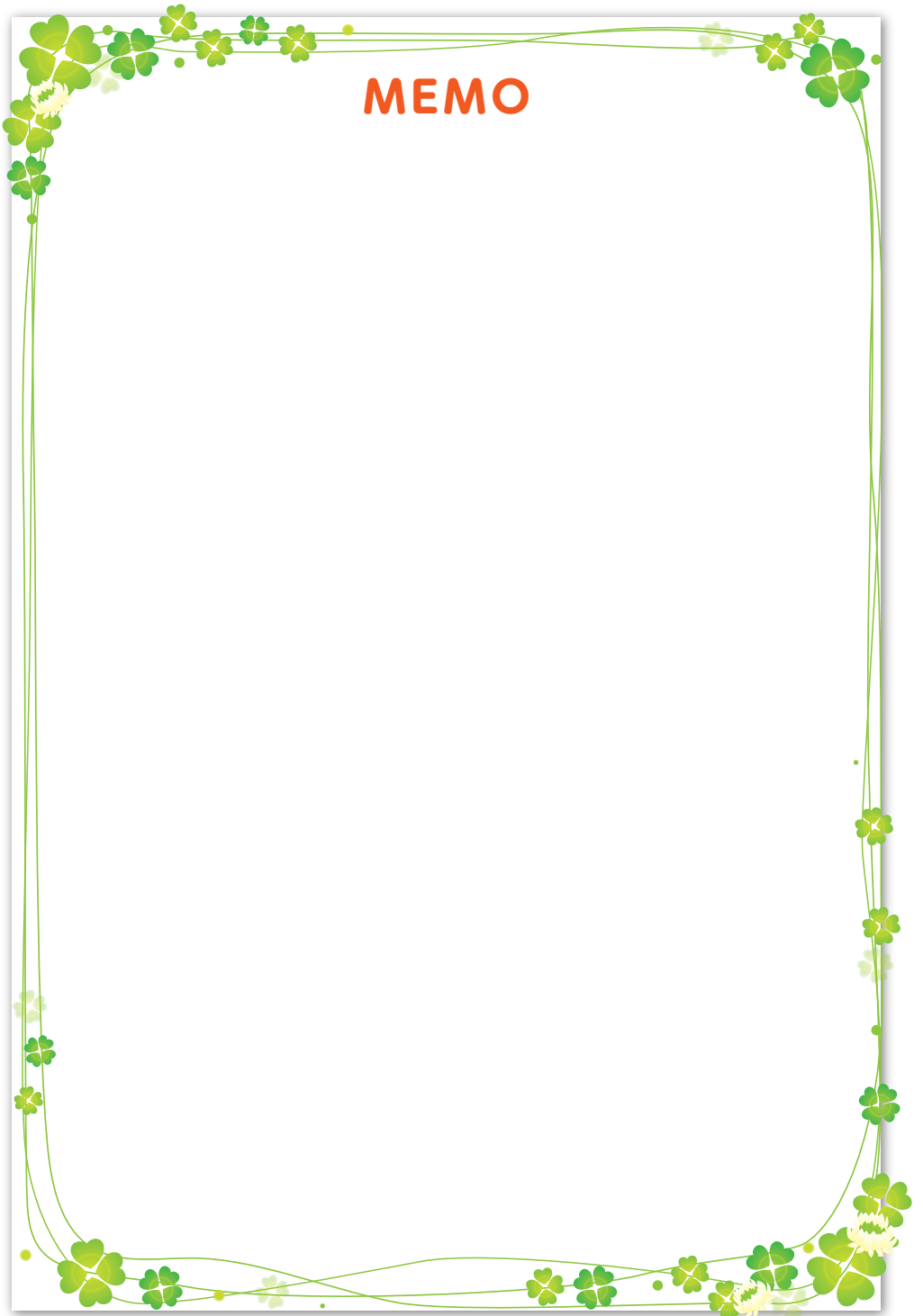
▶人生会議をしてみませんか？

サイト内容	QRコード
ゼロからはじめる人生会議 人生会議について優しく解説しています。手順に沿って今の気持ちを入力していくと、最後にプリントでき、書面で残すことができます。厚生労働省、神戸大学が運営しています。	
人生会議 (ACP) 普及・啓発リーフレット 厚生労働省ホームページに掲載されています。	
わたしノート これからの人生をよりよく、豊かに、充実して生きるために、元気なうちから必要な備えを行っておく「終活」のひとつとして、青森市高齢者支援課で作成しました。PDFでダウンロードできます。青森市ホームページに掲載されています。	

▶小児がん、AYA世代のがん、希少がんの情報

サイト内容	QRコード
<p>国立がん研究センターがん情報サービス 小児がんの人へ 小児がんとは、小児のさまざまながんの総称です。小児がんに関する情報を紹介しています。</p>	
<p>国立成育医療研究センター小児がんセンター 小児がん医療相談ホットライン 電話を受けるのは主に小児がんの治療・看護等の経験が豊富な看護師です。ご相談の内容によっては医師が対応することもあります。それぞれの疾患・治療の理解をサポートし、納得できる医療が受けられるよう支援を行っています。 (連絡先) 03-5494-8159 平日10～16時(土日祝日を除く)</p>	
<p>公益財団法人 がんの子どもを守る会 がんの子どもを守る会は、患者家族が直面している困難・悩みを少しでも軽減すべく、多くの方々の支援のもとに活動している団体です。病気や療養生活のご相談をお受けし、必要なサポートや情報提供をしています。</p>	
<p>国立がん研究センターがん情報サービスAYA世代の人へ AYA世代とは主に、思春期(15歳～)から30歳代までの世代を指しています。AYA世代のがんに関する情報を紹介しています。</p>	
<p>国立がん研究センター 希少がんセンター 様々な希少がんの解説や診断と治療、セミナーや患者さん同士の交流の場である希少がんセンターなどの情報を知ることができます。</p>	
<p>国立がん研究センター希少がんセンター 希少がんホットライン 希少がんまたは希少がんの疑いのある患者さんやご家族、希少がん診療に関わる医療者などが、希少がんに関して相談できる電話相談窓口です。 (連絡先) 患者さん・ご家族 03-3543-5601 医療者 03-3543-5602 平日9～16時(土日祝日、年末年始を除く)</p>	

MEMO



2023 CALENDAR

1 JANUARY

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

2 FEBRUARY

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28				

3 MARCH

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

4 APRIL

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

5 MAY

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

6 JUNE

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

7 JULY

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

8 AUGUST

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

9 SEPTEMBER

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

10 OCTOBER

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

11 NOVEMBER

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

12 DECEMBER

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

お問い合わせは、あなたの近くの がん相談支援センターへ

あなたの近くの



がん相談支援センター

青森県がん療養冊子

2023年3月発行

編集・発行：青森県がん診療連携協議会 相談支援部会